

令和6（2024）年度

女性教育指導者研修⑥ 実施報告

実施日：令和6（2024）年 10 月 25 日（金）

女性教育指導者研修の第6回研修は、グループ研究⑤「地域課題解決に向けた講座の企画・立案」を行いました。

グループ研究⑤「地域課題解決に向けた講座の企画・立案」

研修最終回目前の今回の研修では、フィールドワークのまとめとそれに基づいた講座の企画・立案、発表のリハーサルを行いました。

講座の企画・立案では、対象者や内容について女性の視点を取り入れながら細かいところまで考えました。グループの班長を中心に、文章の表現方法を修正したり、資料に掲載する画像を吟味したりしながら、よりよい内容になるようにまとめや講座の計画について検討しました。グループの中には、一人ひとりの意見を尊重する土壌ができており、意見が異なった場合も納得のいくまで話し合う様子が見られました。リハーサルの際にも、反省点を伝え合い、即座に反映・修正していくなどして、最後まで妥協せずに取り組んでいました。受講者には、「一つのチームとしてお互いにカバーし合おう」という強い意志が終始見られ、限られた時間の中で役割分担をしながら、まとめの資料と講座の計画を完成させることができました。



いよいよ次回の最終回、午前中にグループ発表を行います。受講者の今までの学習の成果と熱意を伝えられたらと思います。

<受講者の感想から>

- ・言葉の選び方、話し方、資料の見せ方等、少しの違いで伝わり方が違うことを知りました。そして、どうすれば自分たちの思いを伝えることができるのか考えることができました。
- ・全体的に各自の取材内容を把握でき、それをもとに講座の企画をすることができてとても良かったです。活動の中で地域によつての防災意識が違うことや、一人一人が防災の知識を高めることが大切であることがわかりました。
- ・防災に関してまったく意識もせず生活していましたが、いろいろなことを学べたので今後生かしていきたいと思います。
- ・女性視点でのものの考え方により何ができるのかを考え、自分にできることを進んでやりたいと思いました。

研修内容に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで
TEL:028-665-7206 e-mail: skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp